

大山崎町の魅力あふれるまちづくりに向けて 皆様のご意見をお聞かせください！

～大山崎町総合計画策定のための住民意識調査(平成26年度)～

住民の皆様には、日頃から本町のまちづくりにご理解とご協力を賜りありがとうございます。

本町では、大山崎町第3次総合計画「おおやまさき まちづくりプラン 2015」に基づき、うるおいのあるまちづくりを進めておりますが、この計画期間も残すところあと2年となりました。

この際、平成28年度(2016年度)からスタートする新たな総合計画を策定するにあたり、より一層積極的に魅力あるまちづくりに向けて、皆様の町政に対する認識や将来のまちづくりに対するご意見などをお聞きするために、本アンケートを実施することになりました。

まちづくりの指針となる総合計画の策定においては、できるだけ多くの住民の皆様に参加をいただきたいと考えております。お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の調査をご理解いただき、アンケートにご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成26年9月

大山崎町長 江下 博明

《アンケートへのご回答にあたって》

- この調査は、平成26年8月1日時点で大山崎町にお住まいの住民の方の中から無作為に選り出した1,200人の方にお送りしています。
- この調査は無記名式です。記入された事柄はすべて統計的な処理を行い、調査の目的のみを使用します。個人を特定するなどして皆様のご迷惑になるようなことは一切ございません。
- 回答は、**宛名の方**が、自分のお気持ちをありのままお答えください。
- 回答は、同封の調査回答票の質問ごとに、当てはまる番号を選んで○印をするものと、回答権に自由に意見を書くものがあります。番号を選ぶ場合は、○印の数の注書き(「○は1つだけ」「○は2つまで」など)に従って、○印をしてください。
- 記入された調査回答票は、平成26年9月25日(木)までに、同封の返信用封筒(切手不要)に入れて最寄りのポストに投函してください。

【本調査についての問い合わせ先】

大山崎町役場 総務部 政策総務課 企画調整係

〒618-8501 京都府乙訓郡大山崎町字円明寺小字夏目3番地

電話：075-956-2101 (代表) ファックス：075-957-1101

Eメール：kikaku@town.oyamazaki.lg.jp

大山崎町総合計画策定のための住民意識調査（平成 26 年度）
調査回答票

大山崎町での暮らし（現在のこと）について、お聞きします

問 1 大山崎町の住みやすさ
あなたは、大山崎町に住みよいかと思えますか。当てはまる番号に○印をつけてください。（○は1つだけ）

1. 住みよい 2. どちらかといえば住みよい 3. ふつう
4. どちらかといえば住みにくい 5. 住みにくい

問 2 大山崎町での暮らしへの愛着
あなたは、大山崎町の生活に愛着を感じていますか。当てはまる番号に○印をつけてください。（○は1つだけ）

1. 大いに愛着がある 2. 多少愛着がある 3. あまり愛着はない
4. 愛着はない 5. わからない

問 3 大山崎町の魅力・よいところ
あなたは、大山崎町の魅力・よいところであると思うことは何ですか。当てはまる番号に○印をつけてください。（○は3つまで）

1. 緑が多く、自然に恵まれている
2. 公害が少なく、まちが清潔である
3. ショッピングセンターや商店があり、買い物や暮らしに便利である
4. 町内や周辺に働きたいのある職場が多い
5. 上下水道やごみの収集などの生活環境が整っている
6. 住宅地・商業地または工業地が適正に形成されている
7. 文化・スポーツを楽しむ機会や施設が充実している
8. 伝統文化や芸術文化などの文化性が高い
9. 子どもを育てやすい環境が整っている
10. 京都府・大阪市や周辺のまちへの交通の便が良い
11. 必要な医療を受けやすい
12. 福祉施設、福祉サービスが充実している
13. 公園や遊び場が整備されている
14. 環境のよい住宅地がある
15. 良好な近所づきあいがある
16. まちづくりやボランティア活動など住民の自主的な活動が活発である
17. 交通事故や犯罪、災害が少ない
18. 娯楽・レジャーの機会や施設が充実している
19. その他（具体的に）
20. 特になし

問 4 大山崎町のよくないところ
あなたは、大山崎町のよくないところであると思うことは何ですか。当てはまる番号に○印をつけてください。（○は3つまで）

1. 緑が少なく、自然が乏しい
2. 公害が多く、まちが清潔でない
3. ショッピングセンターや商店が少なく、買い物や暮らしに不便である
4. 町内や周辺に働きたいのある職場が少ない
5. 上下水道やごみの収集などの生活環境が整っていない
6. 住宅地・商業地または工業地が適正に形成されていない
7. 文化・スポーツを楽しむ機会や施設が充実していない
8. 伝統文化や芸術文化などの文化性が高い
9. 子どもを育てやすい環境が整っていない
10. 京都府・大阪市や周辺のまちへの交通の便が悪い
11. 必要な医療を受けにくい
12. 福祉施設、福祉サービスが充実していない
13. 公園や遊び場が整備されていない
14. 環境のよい住宅地が少ない
15. 良好な近所づきあいがあまりない
16. まちづくりやボランティア活動など住民の自主的な活動が活発でない
17. 交通事故や犯罪、災害が多い
18. 娯楽・レジャーの機会や施設が充実していない
19. その他（具体的に）
20. 特になし

問 5 大山崎町に住み続けたいか
あなたは、これからますます大山崎町に住み続けたいと思いますか。当てはまる番号に○印をつけてください。（○は1つだけ）

1. 大山崎町の現在と同じ場所が近くに住みたい →問6へ
2. 大山崎町内のどこかに移って住みたい →問6へ
3. 大山崎町以外のところに移りたい →問8（3ページ）へ
4. わからない →問9（4ページ）へ

問 6 問5で、「1」または「2」と回答した方にお聞きします（住みよさの度合い）
もしも、今後、仕事や家庭の事情でいったん町外に出て、いずれは大山崎町に戻って住みたいと思いますか。自分の思いに一番近い番号に○印をつけてください。（○は1つだけ）

1. いずれは大山崎町に戻って住みたい
2. どちらかという大山崎町に戻って住みたい
3. どちらかという大山崎町に戻ってまで住みたいとは思わない
4. 大山崎町に戻ってまで住みたいと思わない
5. わからない

→続いて、問7（3ページ）にお進みください。

問7 問5で、「1」または「2」と回答した方へ（大山崎町に住みたくない理由）
 あなたが、大山崎町に住みたいという理由はなぜですか。当てはまる番号に○印をつけてください。（○は2つまで）

1. 家庭の事情のため 2. 住み慣れて愛着があるから 3. 付き合い等の人間関係がよいため 4. 仕事や学校の関係があるから 5. 通勤・通学に便利だから 6. 買い物など、生活に便利だから 7. 自然環境がよいから 8. 公共施設が整っているから 9. 保健福祉等の施設がよいから 10. 治安がよいから 11. 子育てがしやすいから 12. 地震や洪水などの災害に対して安全だから 13. その他（具体的に）

→続いて、問9（4ページ）にお進みください。

問8 問5で、「3」と回答した方へ（町外へ移りたい理由）

あなたが、大山崎町から外へ移りたい理由はなぜですか。当てはまる番号に○印をつけてください。（○は2つまで）

1. 家庭の事情のため 2. 周囲の環境がよくないから 3. 付き合い等の人間関係がよくないから 4. 仕事や学校の関係があるから 5. 通勤・通学に不便だから 6. 買い物など、生活に不便だから 7. 自然環境が悪いから 8. 公共施設が整っていないから 9. 保健福祉等の施設がよくないから 10. 治安がよくないから 11. 子育てがしにくいから 12. 地震や洪水などの災害が不安だから 13. その他（具体的に）

→続いて、問9（4ページ）にお進みください。

問9 まちの分野別の現状評価と今後の重要度

大山崎町の(1)～(34)の各項目について、現在の「まちの評価」について、1～5（よいくらい）のどれか1つに○印をつけてください。また、今後の「まちづくりの重要度」について、1～4（重要～わがらない）のどれか1つに○印をつけてください。

まちの各項目	現在のまちの評価					今後の重要度				
	1 よい	2 ややよい	3 ちょうど	4 ややよくない	5 よくない	1 重要 (力を入れる)	2 やや重要	3 重要ではない	4 わがらない	
(例)自然環境の保全・豊かさ	1	②	3	4	5	①	2	3	4	
(1) 自然環境の保全・豊かさ	1	2	3	4	5	1	2	3	4	
(2) 公園・緑地等の環境	1	2	3	4	5	1	2	3	4	
(3) 環境に配慮した生活	1	2	3	4	5	1	2	3	4	
(4) ごみの分別やリサイクル	1	2	3	4	5	1	2	3	4	
(5) 騒音・振動等の公害の抑制	1	2	3	4	5	1	2	3	4	
(6) 上下水道	1	2	3	4	5	1	2	3	4	
(7) 鉄道交通の便り	1	2	3	4	5	1	2	3	4	
(8) バス交通の便り	1	2	3	4	5	1	2	3	4	
(9) 生活用道路の安全・快適さ	1	2	3	4	5	1	2	3	4	
(10) 歩道の改善・安全さ	1	2	3	4	5	1	2	3	4	
(11) 買物の便り	1	2	3	4	5	1	2	3	4	
(12) 医療機関への交通の便り	1	2	3	4	5	1	2	3	4	
(13) 小中学校通学路の安全・快適さ	1	2	3	4	5	1	2	3	4	
(14) 交通の安全性	1	2	3	4	5	1	2	3	4	
(15) 消防・救急・防災	1	2	3	4	5	1	2	3	4	
(16) 防災	1	2	3	4	5	1	2	3	4	
(17) 健康づくり	1	2	3	4	5	1	2	3	4	
(18) 保健・医療	1	2	3	4	5	1	2	3	4	
(19) 福祉	1	2	3	4	5	1	2	3	4	
(20) 子育ての環境	1	2	3	4	5	1	2	3	4	
(21) 高齢者や障がい者に配慮した環境	1	2	3	4	5	1	2	3	4	
(22) 生涯学習活動	1	2	3	4	5	1	2	3	4	
(23) 学校教育	1	2	3	4	5	1	2	3	4	
(24) 青少年の健全育成	1	2	3	4	5	1	2	3	4	
(25) 文化・スポーツ活動の環境	1	2	3	4	5	1	2	3	4	
(26) 男女共同参画の取り組み	1	2	3	4	5	1	2	3	4	
(27) 近所づきあい	1	2	3	4	5	1	2	3	4	
(28) 町内会・自治会活動の活発さ	1	2	3	4	5	1	2	3	4	
(29) 住民の助け合い	1	2	3	4	5	1	2	3	4	
(30) 町内の交流活動	1	2	3	4	5	1	2	3	4	
(31) まちづくりへの町民の参画・協働	1	2	3	4	5	1	2	3	4	
(32) 広場・広聴や青年公園	1	2	3	4	5	1	2	3	4	
(33) 行政サービスの内容	1	2	3	4	5	1	2	3	4	
(34) 行政サービスの利用の便り	1	2	3	4	5	1	2	3	4	

これからの時代のまちづくりや町の将来（これからのこと）について、お聞きします

問10 これからの暮らしの豊かさ

これからの大山崎町における住民の暮らしの豊かさについて、あなたの考えにより近い番号に○印をつけてください。(○は1つだけ)

1. 物質的にある程度豊かになったので、これからは心の豊かさやゆとりのある暮らしに重きをおくべき
2. まだまだ物質的な面で暮らしを豊かにすることに重きをおくべき
3. どちらともいえない

問11 10年後の大山崎町の将来像

あなたは、10年後の大山崎町が、どのようなまちであってほしいと思いますか。当てはまる番号に○印をつけてください。(○は3つまで)

1. 山・緑と川・水に囲まれた自然の豊かなまち【自然】
2. まちの歴史や伝統に誇りを感じられるまち【歴史】
3. 医療や保険が充実して健康でいきいきと暮らせるまち【健康】
4. 保育園や小・中学校などが整備された、子どもを育てやすいまち【子育て】
5. 高齢者や障がい者への福祉が充実したまち【福祉】
6. 生涯にわたる学習の機会が充実した学びのまち【生涯学習】
7. 文化活動やスポーツ活動が盛んなまち【文化・スポーツ】
8. 鉄道やバスなどの公共交通の利便性の高いまち【交通】
9. 地震や台風、洪水などの災害に強いまち【防災】
10. 交通事故や犯罪が少ないまち【交通安全・防犯】
11. きれいな街並みが整ったまち【都市環境】
12. 省エネルギーやリサイクルなど、資源を大切にすまち【地球環境】
13. 商業や工業などの企業活動が盛んなまち【商工業】
14. 観光客などの人の交流が盛んなまち【観光交流】
15. 田畑の保全や地産地消の取り組みが進んだまち【農業】
16. 住民による自主的なまちづくりやボランティア活動が盛んなまち【ボランティア】
17. 地域のお祭りやイベントなどが盛んなまち【ふるさと】
18. 近所や地域に温かい人間関係があるまち【コミュニティ】
19. その他（具体的に）
20. とくにない、わからない

問12 行政サービスのあり方と住民の負担

今後、さらなる進捗が予測される人口減少社会においては、町財政等の縮小を余儀なくされることが見込まれますが、これからの行政サービスのあり方について、あなたの考えに最も近い番号に○印をつけてください。(○は1つだけ)

1. 行政サービスの水準を縮小する →問12-1へ
2. 行政サービスの水準を維持する →問12-1へ
3. 行政サービスの水準を拡大する →問12-1へ
4. その他（具体的に） →問13へ

問12-1 前問12で「1」「2」「3」のいずれかに○をされた方にお聞きします。
その場合の負担のあり方について、あなたの考えに最も近い番号に○印をつけてください。(○は1つだけ)

1. 住民の金銭的な負担はそのまま
2. 住民の金銭的な負担を小さくする
3. 住民の金銭的な負担を大きくする
4. 住民が行政サービスの一部を担い、住民の金銭的な負担はそのまま
5. 住民が行政サービスの一部を担い、住民の金銭的な負担を小さくする
6. 住民が行政サービスの一部を担い、住民の金銭的な負担を大きくする
7. その他（具体的に）

→続いて、問13へ。

問13 まちづくりにおける住民と行政の役割分担

これからの社会では、住民のみならず行政が役割分担しながら、住民一人ひとりが主体となってまちづくりを進めていくことが必要だと考えられます。あなたのお住みの地域（町内会・自治会、小学校区）で次の(1)から(14)までのまちづくり活動を行う場合に、行政と住民とがどのように役割を分担したほうがよいと思いますか。各項目について、当てはまる番号1つに○印をつけてください。

まちの各項目	1 行政が担う	2 住民が主体的に担う	3 住民が主体的に担い、行政は主体的に担う	4 住民が担う	5 わからない
(例) 地域での健康づくり教室や懇話会の開催	1	②	3	4	5
(1) 地域での健康づくり教室や懇話会の開催	1	2	3	4	5
(2) 地域の福祉拠点における地域活動	1	2	3	4	5
(3) 高齢者の介護・見守り	1	2	3	4	5
(4) 障がい者の介護・見守り	1	2	3	4	5
(5) 乳幼児や児童の放課後保育などの子育て支援活動	1	2	3	4	5
(6) 学校・幼稚園における教育活動の支援（防犯・安全、図書ボランティア等）	1	2	3	4	5
(7) 子どもへの声かけなどの青少年の健全育成活動	1	2	3	4	5
(8) 生涯学習やスポーツ、芸術活動に関する講座等の開催	1	2	3	4	5
(9) 不法投棄の巡回	1	2	3	4	5
(10) 資源ゴミの回収などのリサイクル活動	1	2	3	4	5
(11) 近所の公園・まちかどの清掃や緑化活動	1	2	3	4	5
(12) 夜間や通学路の防犯パトロール	1	2	3	4	5
(13) 地域の観光名所・文化財のガイド	1	2	3	4	5
(14) 地域施設（コミュニティセンターなど）の管理運営	1	2	3	4	5

あなた自身のことについて、お聞きます

問14 性別

あなたの性別について、当てはまる番号1つに○印をつけてください。

1. 男性 2. 女性

問15 年齢

あなたの年齢について、当てはまる番号1つに○印をつけてください。

1. 18歳～29歳 2. 30歳代 3. 40歳代 4. 50歳代
5. 60～64歳 6. 65～69歳 7. 70～74歳 8. 75歳以上

問16 職業

あなたの職業について、当てはまる番号1つに○印をつけてください。

1. 農林漁業 2. 自営業・自由業（個人事業主）
3. 会社役員 4. 会社員、公務員 5. パート、アルバイト
6. 主婦・主夫（パート、内職など） 7. 主婦・主夫（家事専業） 8. 学生
9. その他（具体的に）) 10. 無職

問17 通勤・通学先

あなたの通勤・通学先について、当てはまる番号1つに○印をつけてください。

1. 大山崎町内
2. 近隣市町（長岡京市、向日市、京都市、八幡市、久御山町、島本町、高槻市、枚方市）
3. その他京都府内
4. その他大阪府内
5. その他（具体的に）)

問18 世帯構成

あなたの世帯の構成について、当てはまる番号1つに○印をつけてください。

1. ひとり暮らし（単身世帯） 2. 夫婦のみ（一世代世帯）
3. 親と子が同居（二世代世帯） 4. 親と子と孫が同居（三世代世帯）
5. その他（具体的に）)

問19 世帯の構成（高齢者と子ども）

あなたの世帯の構成について、次の（1）と（2）の問いそれぞれ1つに○印をつけてください。

- (1) あなたの世帯には、65歳以上の方がおられますか。 1. いる 2. いない
(2) あなたの世帯には、小学校就学前の子どもがいますか。 1. いる 2. いない

問20 地区

あなたのお住まいは、次のどの地区ですか。当てはまる番号1つに○印をつけてください。

1. 宇太山崎 2. 宇田明寺 3. 宇下屋野

問21 通算居住年数

あなたは、これまで大山崎町に通算して何年お住みですか。当てはまる番号1つに○印をつけてください。

1. 5年未満 2. 5～10年未満 3. 10～20年未満 4. 20～30年未満
5. 30～40年未満 6. 40～50年未満 7. 50年以上

問22 居住歴

大山崎町での居住歴は、どれですか。当てはまる番号1つに○印をつけてください。

1. 生まれてからずっと住んでいる
2. 町内で生まれ、町外に住んだ後に、また町内に住んでいる
3. 町外で生まれ、現在、町内に住んでいる
4. その他（具体的に）)

問23 生活圏

あなたは、通勤や通学や病院の通院などで、町外に出ることはどのくらいありますか。また、日用品の買物は、町内や町外でのどのくらい行なっていますか。次の（1）～（4）の項目について、当てはまる番号1つに○印をつけてください。

	ほぼ毎日	週に数回	月に数回	年に数回	ほとんどない
(記入例) 通勤や通学で町外に出ること	1	②	3	4	5
(1) 通勤や通学で町外に出ること	1	2	3	4	5
(2) 日用品の買物に町内の商店を利用すること	1	2	3	4	5
(3) 日用品の買物に町外の商店を利用すること	1	2	3	4	5
(4) 病院等への通院で町外に出ること	1	2	3	4	5

問24 大山崎町の今後のまちづくりについてのご意見や提案

最後に、今後の大山崎町政やまちづくりに対するご意見や提案があれば、自由にお書きください。

回答欄

調査は、以上です。ご協力ありがとうございました。
書き終わった回答票は、返信用封筒に入れて、**9月25日（木）**までに郵便ポストに投入してください。

大山崎町のまちづくりについてのアンケート調査

みなさん、こんにちは。
 大山崎町では現在、みなさんがより安心して暮らし続けられるまちづくりのために、10年後に向けた新たなまちの設計図（大山崎町総合計画）をつくりはじめられています。
 大山崎町の将来を考えるにあたり、多くの方の意見をいたいただくため、大山崎町内の小学6年生と中学生のみなさん全員に、今の大山崎町をどのように考えているか、また、将来どのようなまちになってほしいと思っているのかについて答えていただくことにしました。このアンケートは、無記名になっていきますので、思っていることを素直にお書きください。
 これからの大山崎町について、みなさんと一緒に考えていきたいと思っておりますので、このアンケートへのご協力をよろしくお願いたします。

平成26年9月
 大山崎町長 江下 博明

《アンケートへの回答にあたっての注意》

- ・質問は、問1から問10まであります。回答は、この用紙に直接書いてください。
- ・回答は、当てはまる番号を選んで○印をすのちと、自由に意見を書くものがあります。
- ・番号を選ぶ場合は、○印の数の注意書き（「○は1つだけ」「○は2つまで」など）にしたがって、○印をしてください。
- ・このアンケートは、名前を書かないので（無記名式）、書いた人が特定されることはありません。
- ・書き終わったアンケート用紙は封筒に入れて、担任の先生の指示にしたがって提出してください。

あなた自身のことについて

問1 あなたの学校・学年
 あなたの学校・学年は、次のどれですか。当てはまる番号1つに○印をつけてください。

1. 大山崎小学校6年生	2. 第二大山崎小学校6年生
3. 大山崎中学校1年生	4. 大山崎中学校2年生
5. 大山崎中学校3年生	

問2 あなたの性別
 あなたの性別は、次のどちらですか。当てはまる番号1つに○印をつけてください。

1. 男	2. 女
------	------

大山崎町の住みやすさや魅力などについて（現在のこと）

問3 大山崎町の住みやすさ
 あなたは、大山崎町は住みよいかと思えますか。当てはまる番号に○印をつけてください。（○は1つだけ）

1. 住みよい
2. どちらかといえば住みよい
3. どちらかといえば住みにくい
4. 住みにくい

問4 大山崎町の好きなところ
 あなたは、大山崎町のどんなところが好きですか。当てはまる番号に○印をつけてください。（○は2つまで）

1. 緑が多く、自然に恵まれている
2. ショッピングセンターや商店があり、買い物や暮らしに便利である
3. 文化・スポーツを楽しむ機会や施設が充実している
4. 京都市・大阪市や周辺のまちへの交通の便が良い
5. 公園や遊び場が整備されている
6. 交通事故や犯罪、災害が少ない
7. 駅業(ごらく)・レジヤラーの機会や施設が充実している
8. その他（具体的に）
9. 特にない

問5 大山崎町の好きでないところ
 大山崎町の好きでないところは、どんなところですか。当てはまる番号に○印をつけてください。（○は2つまで）

1. 緑が少なく、自然に恵まれていない
2. ショッピングセンターや商店が少なく、買い物や暮らしに不便である
3. 文化・スポーツを楽しむ機会や施設が充実していない
4. 京都市・大阪市や周辺のまちへの交通の便がよくない
5. 公園や遊び場が整備されていない
6. 交通事故や犯罪、災害のおそれがある
7. 駅業(ごらく)・レジヤラーの機会や施設が充実していない
8. その他（具体的に）
9. 特にない

問6 大山崎町について自慢（じまん）できるもの

大山崎町以外から放たれちや知人が訪ねてきた場合、あなたは、大山崎町について自慢（じまん）できるものとして、何を紹介しますか。具体的なものを自由に書いてください。何をいくつか書いても大丈夫です。

(例えば、特産品、行事、風景、建物、歴史上のできごと、ゆかりの人物など、具体的に)

大山崎町に住み続けることについて

問7 大山崎町に住み続けたいか

あなたは、大人になっても大山崎町に住み続けたいと思いますか。当てはまる番号に○印をつけてください。(○は1つだけ)

1. 大山崎町の現在と同じ場所かその近くに住みたい	→問8へ
2. 大山崎町内のどこかに住みたい	→問8へ
3. 大山崎町以外のところに住みたい	→問9へ(次のページへ)
4. わからない	→問9へ(次のページへ)

問8 問7で、「1」または「2」と回答した方にお聞きします

もし、引越しや就職などの事情でいったん町外に出て、いずれは大山崎町にもどって住みたいと思いますか。自分の思いが一番近い番号に○印をつけてください。(○は1つだけ)

1. いずれは大山崎町にもどって住みたい
2. どちらかという大山崎町にもどって住みたい
3. どちらかという大山崎町にもどって住みたいとは思わない
4. 大山崎町にもどって住みたいと思わない

→問9(次のページ)へすすんでください。

大山崎町の将来像や地域活動への参加について（これからのこと）

問9 10年後の大山崎町の将来像

あなたは、10年後の大山崎町が、どのようなまちであってほしいと思いますか。当てはまる番号に○印をつけてください。(○は3つまで)

1. 山・緑と川・水に囲まれた自然の豊かなまち【自然】
2. まちの歴史や伝統に誇りを感じられるまち【歴史】
3. 医療や保健が充実して健康でいきいきと暮らせるまち【健康】
4. 保育園や小・中学校などが整備された、子どもを育てやすいまち【子育て】
5. お年寄りや障がいのある人への福祉が充実したまち【福祉】
6. 文化活動やスポーツ活動が盛んなまち【文化・スポーツ】
7. 鉄道やバスなどの公共交通の利便性の高いまち【交通】
8. 地震や台風、洪水などの災害に強いまち【防災】
9. 交通事故や犯罪が少ないまち【交通安全・防犯】
10. きれいな街並みが豊ったまち【都市環境】
11. 省エネルギーやリサイクルなど、資源を大切にするまち【地球環境】
12. 商業や工業などの企業活動が盛んなまち【商工業】
13. 観光客などの人の交流が盛んなまち【観光交流】
14. 田畑の保全や地産地消の取り組みが進んだまち【農業】
15. 住民による自主的なまちづくりやボランティア活動が盛んなまち【ボランティア】
16. 地域のお祭りやイベントなどが盛んなまち【ふるさと】
17. 近所や地域に温かい人間関係があるまち【コミュニティ】
18. その他（具体的に）

問10 大山崎町の地域活動への参加

あなたは、今後、大山崎町の地域行事やボランティアなどの地域活動に参加したいと思えますか。参加したいと思うものの番号すべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

1. まちの掃除や美化など、環境をよくする活動
2. 交通安全・防犯・防災・災害救援に関する活動
3. お年寄りや障がいのある人へのボランティア活動
4. 観光に来た人への大山崎町の紹介・案内などのおもてなし活動
5. 子どもと一緒に遊んだり、勉強したりする活動
6. 子どもにスポーツや文化・芸術を教える活動
7. 寺院などの文化財や歴史的町並みの保存活動
8. 外国の人との国際交流活動
9. その他（具体的に）
10. 参加したいと思わない

調査は、以上です。ご協力ありがとうございました。書き終わったら用紙は、封筒に入れて、担任の先生の指示にしたがって提出してください。

魅力あふれ持続可能な大山崎町のまちづくりに向けて

皆様のご意見をお聞かせください！

～大山崎町総合計画策定のための職員意識調査～

関係の皆様には、日頃から本町のまちづくりにご尽力をいただき、ありがとうございます。

本町では、大山崎町第3次総合計画「おおやまさき まちづくりプラン 2015」に基づき、うるおいのあるまちづくりを進めておりますが、この計画期間も残すところあと2年となりました。

そこで、本町を取り巻く社会環境の変化を踏まえ、限られた行政の経営資源（人員、予算、施設等）の効果的な活用を図る戦略的な新しい大山崎町総合計画を平成28年3月までに策定します。

本アンケートは、社会の変化を踏まえ、大山崎町の今後のありべき姿とそのための方針の役割について、職員ひとりひとりの意見やアイデアを収集するものです。

まちづくりの指針となる総合計画の策定においては、できるだけ多くの職員の皆さんの知恵と熱意を集めたいと考えています。お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、アンケートに回答をお願いします。

平成26年9月

大山崎町長 江下 博明

《アンケートへのご回答にあたって》

- この調査は無記名式です。記入された事柄はすべて統計的な処理を行い、調査の目的のみに使用します。個人を特定することは一切ございません。
- 回答は、自分の考えをありのままお答えください。
- 回答は、本調査票の質問毎に、当てはまる番号を選んで〇印をするものと、回答欄に自由に意見を書くものがあります。番号を選ぶ場合は、〇印の数の注意書き（〇は1つだけ）「〇は2つまで」など）に従って、〇印をしてください。
- 記入された調査票は、平成26年9月18日（木）までに政策総務課企画調整係に提出してください。

【本調査についての問い合わせ先】

大山崎町 総務部 政策総務課 企画調整係 担当：本部、飯山

電話：075-956-2101（代表） 内線：380・313

大山崎町における暮らし全般（現在の様子）について、お聞きします

問1 大山崎町のまちの暮らしやすさ

あなたは、自分の知人や友人に対して、大山崎町はどの程度よいまちだと評価できますか。(1)～(5)の各項目について、自分の考えに近い番号を1つ選んで〇印をつけてください。

	1	2	3	4
	とてもよい	よい	まあまあ	よくない
(例)全体的に住みよいまちとして	1	③	3	4
(1) 全体的に住みよいまちとして	1	2	3	4
(2) 子どもを育てるまちとして	1	2	3	4
(3) 仕事・商売をするまちとして	1	2	3	4
(4) 観光・旅行で訪れるまちとして	1	2	3	4
(5) 退職後に暮らすまちとして	1	2	3	4

問2 大山崎町の「よいところ」と「改善すべきところ」

大山崎町のまちのよいところ（魅力・強み・生かすべき点等）であると思うことは何ですか、また、改善すべきところ（弱み・直すべき点等）であると思うことは何ですか。回答欄に、文章やキーワードなどを自由にお書きください。

よいところ (魅力・強み・生かすべき点等)	
改善すべきところ (弱み・直すべき点等)	

大山崎町におけるまち全体の将来（これからのこと）について、お聞きします

問3 大山崎町のまちの将来像

大山崎町の現在の総合計画では、「まちの将来像」(下記、※印囲み欄参照)として「天王山・望川 歴史と文化 うるおいのあるまち おおやまさき」を掲げています。

このまちの将来像について、今後、更に10年以上先(平成37年)を見据えた将来像として、あなたはどのように思いますか、自分の考えにもっとも近い番号に○印をつけてください。(○は1つだけ)

1. 現在のまちの将来像のままでよい	→問4 (次ページ)へ
2. 一層充実したほうがよい	
3. すべて見直し(変更)したほうがよい	

問3-1 「2」または「3」とお答えの方で、これからの10年後(平成37年)の「まちの将来像」に関して、考慮すべき点やキーワード、考え方をあげれば、自由にお書きください。

(例えば、10年後のあるべき姿や、これからのまちづくりで重視・大切にすべきこと等について)

※(参考)現在の総合計画の「まちの将来像」に込められた意味

大山崎町の個性と魅力は、「町民アングラート」等では、「天王山・望川のゆたかな自然と歴史があり、どこどなくやすらぎのある大郡市郊外のまち」だとされています。また、木町の望ましい姿は、「自然のゆたかなうるおいのあるまち、希望の充実したまち、健康と生きがいのあるあるまちがなまち」だとされています。

これからの21世紀は、自然・歴史・文化を生かしながら、経済性だけでなく、自然との共生、安全と安心、交流とやさしさ、心のゆたかさ、地域個性などを主要なテーマとする時代になると考えられます。

そこで、本町の地域特性、まちづくりの基本課題、町民の意向・希望等をふまえて、21世紀初頭のまちの将来像を、次のように定めます。

「天王山・望川 歴史と文化 うるおいのあるまち おおやまさき」

(出所)「大山崎町第3次総合計画基本構想」(H13年4月策定)「第1章 第2節 まちの将来像」から抜粋

これからのまちづくりにおける、行政や自分のあり方について、お聞きします

問4 これからの時代の行政サービス

あなたは、これからの時代に町が提供する行政サービスをどのようになすべきだと思いますか、あなたの考えにもっとも近い番号に○印をつけてください。(○は1つだけ)

1. 住民の要望やニーズを先取りして対応する	
2. 他の自治体に遅れない程度に対応する	
3. 限られた条件の範囲内で対応する	
4. 住民の要望やニーズに対しては安易に対応しない	
5. その他(具体的に)	

問5 行政サービスのあり方と住民の負担

今後、さらなる進捗が予測される人口減少社会においては、町財政等の縮小を余儀なくされることが見込まれますが、これからの行政サービスのあり方について、あなたの考えにもっとも近い番号に○印をつけてください。(○は1つだけ)

1. 行政サービスの水準を縮小する	→問5-1へ
2. 行政サービスの水準を維持する	→問5-1へ
3. 行政サービスの水準を拡大する	→問5-1へ
4. その他(具体的に)	→問6へ

問5-1 問5で「1」「2」「3」のいずれかに○をされた方にお聞きします。

その場合の負担のあり方について、あなたの考えにもっとも近い番号に○印をつけてください。(○は1つだけ)

1. 住民の金銭的な負担はそのまま	
2. 住民の金銭的な負担を小さくする	
3. 住民の金銭的な負担を大きくする	
4. 住民が行政サービスの一部を担い、住民の金銭的な負担はそのまま	
5. 住民が行政サービスの一部を担い、住民の金銭的な負担を小さくする	
6. 住民が行政サービスの一部を担い、住民の金銭的な負担を大きくする	
7. その他(具体的に)	

→続いて、問6へ。

問6 自分自身の地域づくりへの参加意向

あなたは、一人の住民として、自分が住んでいる地域のボランティア活動や地域社会活動などの地域づくりに参加してみたいと願いますか、あなたの考えにもっとも近い番号に○印をつけてください。(○は1つだけ)

1. すでに参加している	→問6-1へ
2. これからは非参加したい	→問6-1へ
3. これからできれば参加したい	→問6-1へ
4. あまり参加したくない	→問7へ
5. 参加したくない、参加できない	→問7へ

問6-1 問6で「1」「2」「3」のいずれかに○をされた方にお聞きします。どのような分野の活動に参加したいと思えますか。当てはまる番号すべてに○印をつけてください。(○はいくつでも)

1. 子育て支援	2. 青少年教育・健全育成	3. 環境保全
4. 高齢者・障がい者福祉	5. 健康づくり	6. 文化・芸術
7. スポーツ	8. 国際交流	9. 産業振興
10. まちづくり		
11. その他(具体的に)		

→続いて、問7へ。

個別分野(現状と将来)について、お聞きします。
問7は、個別の分野について、お聞きします。(問7の回答欄は、次ページ以降にあります。)

現在、あなたが所属する部門やこれまでに所属した部門の関連分野、または、ご自身の関心や専門性のある分野を中心に、以下の11分野から1分野以上3分野まで選択して、当該分野についてお答えください。(3分野まで回答欄があります。)

個別分野を回答(問7)するにあたり選択する分野分類表

分野	キーワード
1 人権・教育	人権意識・男女共同参画・学校教育 等
2 文化・スポーツ	生涯学習・スポーツ・芸術・歴史 等
3 保健・福祉	障がい者福祉・高齢者福祉・医療・介護・健康づくり・子育て支援 等
4 環境	環境保全・省資源・省エネ・ゴミ処理・新エネルギー・森林・自然 等
5 防災・安全	防災体制・耐震・治水・消防・交通安全 等
6 社会基盤	土地利用・道路・交通・通信基盤・住宅・上下水道・公園 等
7 農業	農業振興・地産地消・担い手確保・農産物ブランド 等
8 商工業・就業	工業振興・新産業・起業・勤労福祉・雇用・中心市街地活性化 等
9 観光・賑わい	観光振興・広域観光 等
10 町民活動・交流	住民協働・地域コミュニティ・住民交流・町民公益活動 等
11 行政運営	行政サービス・自治体運営・財政運営・広域行政・都市間交流 等

上記から選択した分野について、当該分野の

- (1) 現状分析 ①よい点・改善すべき点、②より活用すべき資源、③不足している資源
(2) 将来分析 ①予測される環境変化、②10年後のあるべき姿、③10年後に向けた行政の基本的役割と重点的に取り組むべきこと
について、次のページから自由記述方式で回答をお願いします。

(このページには回答する欄はありません。)

問7-その1 分野についての現状と将来分析

■回答する分野の選択

1. 人権・教育	2. 文化・スポーツ	3. 保健・福祉	4. 環境
5. 防災・安全	6. 社会基盤	7. 農業	8. 商工業・就業
9. 観光・賑わい	10. 町民活動・交流	11. 行政運営	

以下、「大山崎町」には、当該分野に係る「行政(大山崎町役場)の側面」と「大山崎町で活動する住民や民間主体あるい座地域の側面」の両面がありますので、両方について記載して記述してください。

(1) 選択した分野に関する現状分析

- ① よい点・改善すべき点
選択した分野において、あなたが考える大山崎町のよい点・改善すべき点はどのような点ですか。

よい点	
改善すべき点	

- ② より活用すべき資源(=物的資源、人的資源、経済的資源等の利用可能なもの)
大山崎町の強みを伸ばす、あるいは、弱みを解消するために、現在あるにもかかわらず、十分に活用されていない資源や、今後、さらに一層活用すべき資源があればお書きください。

より活用すべき資源	
-----------	--

- ③ 不足している資源(ノウハウ、人材等含む)
現在、大山崎町に乏しく、今後新たに必要となる資源があればお書きください。

不足している資源	
----------	--

図7-その2 分野についての現状と将来分析

■回答する分野の選択			
1. 人権・教育	2. 文化・スポーツ	3. 保健・福祉	4. 環境
5. 防災・安全	6. 社会基盤	7. 農業	8. 商工業・就業
9. 観光・賑わい	10. 町民活動・交流	11. 行政運営	

以下、「大山崎町」には、当該分野に係る「行政（大山崎町役場）の側面」と「大山崎町で活動する住民や民間主体であるいば地域の側面」の両面がありますので、両方について記載して記述してください。

(1) 選択した分野に関する現状分析

① よい点・改善すべき点
 選択した分野において、あなたが考える大山崎町のよい点・改善すべき点はどのような点ですか。

よい点	
改善すべき点	

② より活用すべき資源（=物的資源、人的資源、経済的資源等の利用可能なもの）
 大山崎町の強みを伸ばす、あるいは、弱みを解消するために、現在あるにもかかわらず、十分に活用されていない資源や、今後、さらに一層活用すべき資源があればお書きください。

より活用すべき資源	
-----------	--

③ 不足している資源（ノウハウ、人材等含む）
 現在、大山崎町になく、今後新たに必要となる資源があればお書きください。

不足している資源	
----------	--

(2) 選択した分野に関する将来分析 <前ページの現状分析から続き>

① 予測される環境変化
 当該分野においては、今後10年間でどのような環境変化があると考えられますか

環境変化	
------	--

② 10年後のあるべき姿
 前ページで回答した現状分析や環境変化の変化を踏まえ、当該分野において、10年後の大山崎町のあるべき姿をお書きください。

10年後のあるべき姿	
------------	--

③ 10年後に向けた行政の基本的役割と重点的に取り進むべきこと
 今後、財政等の制約が見込まれる中で、これまでの行政の役割を見直し、事業を絞り込むことで「重点的に取り組むべきこと」を明確にすることがこれまで以上に求められます。

「10年後のあるべき姿」を実現するうえで、当該分野における「行政本来の役割（資源が増しても補ていが必要にならない、行政の役割）」と、今後、「重点的に取り組むべきこと（事業・補助等）」を具体的に記述してください。

行政本来の役割	
重点的に取り組むべきこと	

図7-その3 分野についての現状と将来分析

■回答する分野の選択			
1. 人権・教育	2. 文化・スポーツ	3. 保健・福祉	4. 環境
5. 防災・安全	6. 社会基盤	7. 農業	8. 商工業・就業
9. 観光・賑わい	10. 町民活動・交流	11. 行政運営	

以下、「大山崎町」には、当該分野に係る「行政（大山崎町役場）の側面」と「大山崎町で活動する住民や民間主体あるいは地域の側面」の両面がありますので、両方について記載して記述してください。

(1) 選択した分野に関する現状分析

① よい点・改善すべき点
 選択した分野において、あなたが考える大山崎町のよい点・改善すべき点はどのような点ですか。

よい点	
改善すべき点	

② より活用すべき資源（=物的資源、人的資源、経済的資源等の利用可能なもの）
 大山崎町の強みを伸ばす、あるいは、弱みを解消するために、現在あるにもかかわらず、十分に活用されていない資源や、今後、さらに一層活用すべき資源があればお書きください。

より活用すべき資源	
-----------	--

③ 不足している資源（ノウハウ、人材等含む）
 現在、大山崎町になく、今後新たに必要となる資源があればお書きください。

不足している資源	
----------	--

(2) 選択した分野に関する将来分析 <前ページの現状分析から続き>

① 予測される環境変化
 当該分野においては、今後10年間でどのような環境変化があると考えられますか

環境変化	
------	--

② 10年後のあるべき姿
 前ページで回答した現状分析や環境変化の変化を踏まえ、当該分野において、10年後の大山崎町のあるべき姿をお書きください。

10年後のあるべき姿	
------------	--

③ 10年後に向けた行政の基本的役割と重点的に取り進むべきこと
 今後、財政等の制約が見込まれる中で、これまでの行政の役割を見直し、事業を絞り込むことで「重点的に取り進むべきこと」を明確にすることがこれまで以上に求められます。
 「10年後のあるべき姿」を実現するうえで、当該分野における「行政本来の役割（資源が増しても補ていが必要にならない、行政の役割）」と、今後、「重点的に取り進むべきこと（事業・補助等）」を具体的に書き込んでください。

行政本来の役割	
重点的に取り進むべきこと	

(2) 選択した分野に関する将来分析 <前ページの現状分析から続き>

① 予測される環境変化
当該分野においては、今後10年間でどのような環境変化があると考えられますか

環境変化	
------	--

② 10年後のあるべき姿
前ページで回答した現状分析や環境変化の変化を踏まえ、当該分野において、10年後の大山崎町のあるべき姿をお書きください。

10年後のあるべき姿	
------------	--

③ 10年後に向けた行政の基本的役割と重点的に取り組むべきこと
今後、財政等の縮小が見込まれる中で、これまでの行政の役割を見直し、事業を絞り込むなどして「重点的に取り組むべきこと」を明確にすることがこれまで以上に求められます。「10年後のあるべき姿」を実現するうえで、当該分野における「行政本来の役割（資源が増しても続けていかなければならない、行政の役割）」と、今後、「重点的に取り組むべきこと（事業・補助等）」を具体的に書き込んでください。

行政本来の役割	
重点的に取り組むべきこと	

最後に、あなた自身のことについて、お聞きします

問8 性別

あなたの性別について、どちらかに○をつけてください。

1. 男性	2. 女性
-------	-------

問9 年齢

あなたの年齢について、当てはまる番号1つに○印をつけてください。

1. 18歳～29歳	2. 30歳代	3. 40歳代	4. 50歳代	5. 60歳以上
------------	---------	---------	---------	----------

問10 居住地

あなたの現在の居住地について、当てはまる番号1つに○印をつけてください。

1. 大山崎町内	→問10-1ハ
2. 近隣市町(長岡京市, 向日市, 京都市, 八幡市, 久御山町, 高木町, 高槻市, 枚方市)	→問11ハ
3. その他(京都府内)	→問11ハ
4. その他(大阪府内)	→問11ハ
5. その他(具体的に)) →問11ハ

問10-1 居住地(問10で「1」と答えた方のみ)

大山崎町での居住歴は、どれですか。(○は1つだけ)

1. 生まれてからずっと住んでいる)
2. 町内で生まれて、町外に住んだ後に、また町内に住んでいる	
3. 町外で生まれて、現在、町内に住んでいる	
4. その他(具体的に)	

問11 通算職歴年数

あなたは、これまで大山崎町役場に選任されて同任お勤めですか。(○は1つだけ)

1. 5年未満	2. 5～10年未満	3. 10～15年未満	4. 15～20年未満
5. 20～25年未満	6. 25～30年未満	7. 30～35年未満	8. 35年以上

問12 これまでの総合計画について

あなたは、現在の大山崎町第3次総合計画「おおよまさき まちづくりプラン2015」(平成13年4月策定)やその「第3期基本計画」(平成23年3月策定)の計画書(冊子)について、どのくらい利用していますか。(○は1つだけ)

1. よく利用している(よく見ている))
2. たまに利用した(時々、年に数回、必要などきに見た)	
3. 内容は見たことがある(パラパラと見たことがある程度)	
4. あることは知っている(内容はよく知らない)	
5. 総合計画がどんなものか知らない	

調査は、以上です。ご協力ありがとうございました。
書き終わった調査票は、**9月18日(木)**までに政策総務課企画調整係まで提出してください。

大山崎町総合計画策定のための
「住民意識調査・職員意識調査」
報告書

平成 27 年 3 月発行

大山崎町 総務部 政策総務課

〒618-8501 京都府乙訓郡大山崎町字円明寺小字夏目 3 番地

電 話：075-956-2101（代表）

ホームページ：<http://www.town.oyamazaki.kyoto.jp/>